

## 「道の駅 FARMUS 木島平」再生整備事業検討委員会の組織について

### 1. 目的

道の駅 FARMUS 木島平の運営改善方針について長年にわたり検討してきたところであるが、木島平村全体の活性化を牽引する施設として、真に必要な機能を包含した新施設の内容を検討し、魅力的な道の駅再生に向けた「整備基本計画」を策定することを目的とする。

### 2. 検討内容

施設の再生整備にあたっては、設計等の段階から運営者である“民間事業者”の意向を反映し、その経営能力やノウハウを活用する「公民連携手法」を用いて行うことを想定しているため、公募に向けた基本的な考え方となる以下内容について検討する。

なお、個別事業内容等については、今後、運営希望者からの提案とするため、本委員会では、全体的な内容について検討を行うこととする。

- ・新施設整備の目的及び目指す姿について
- ・新施設のコンセプトについて
- ・新施設の内容及び機能について
- ・全体及び各施設の規模について（概ね）

### 3. 検討委員の構成

組織	人数等	組織	人数等
村議会議員	2名	その他関係者	若干名
農業振興公社	1名	村民（一般公募）	3名程度
観光振興局	1名	役場	産業企画室
		合計	10～15名程度

### 4. 検討のスケジュール（概ね）

時期（概ね）	項目	内容
令和5年7月	構成員決定	検討メンバー依頼及び決定 検討メンバーの公募
令和5年9月～	★検討委員会（1～2回）	基本的考え方（素案）を基に意見聴取を行い、必要に応じて追加・修正などを行う
令和5年10月～	専門家との検討	上記素案について、専門的観点から検討を行い、基本計画（案）を作成
令和6年2月	★検討委員会（1～2回）	上記基本計画（案）を基に検討委員会で基本計画を策定

### 5. その他

基本計画策定後も、必要に応じて検討委員会を開催する可能性があります。